

音楽科教育特論

科目ナンバリング ESS-405
選択 2単位

田崎 教子

1. 授業の概要(ねらい)

教科指導法(音楽)で学修した内容を踏まえ、対象者の範囲や学習者の能力に応じた幅広い音楽教育の可能性について探究する。ユニバーサルデザインを意識した音楽教育のあり方や音楽療法的な視点をもったアプローチについて、実践を通して学ぶ。

2. 授業の到達目標

自身の音楽的能力の向上を図りながら、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞のどの分野においても通用する専門的な技術・能力を身に付ける。ユニバーサルデザインを意識した音楽の扱い方や音楽療法的なアプローチを学び、音楽指導に活用できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

- ①音楽による実践 60%
- ②提出物 30%
- ③平常点 10%

4. 教科書・参考文献

参考文献

下川英子 音楽療法・音楽あそびー統合保育・教育現場に応用するー 音楽之友社
高山仁 みんなで音楽ー特別支援教育・保育・音楽療法のためにー 音楽之友社

5. 準備学修の内容

- ・予め提示する課題に対して積極的な姿勢で取り組むこと
- ・授業内で行った実践は、授業後に自身で実践してみること

6. その他履修上の注意事項

- ・多様な音楽のジャンルの中で、興味・関心のある分野、得意とする分野を持つよう心がける。
- ・自らの視点をもち、主体的に学ぶ姿勢をもって授業に臨むこと。

7. 授業内容

【第1回】	授業ガイダンス	オンライン授業
【第2回】	ユニバーサルデザインとは 音楽療法とは	対面授業
【第3回】	ユニバーサルデザインを意識した音楽教育 音楽療法的アプローチとは	オンライン授業
【第4回】	個人発表①(課題について)	対面授業
【第5回】	個人発表②(課題について)	対面授業
【第6回】	楽器の魅力について	対面授業
【第7回】	楽器の奏法について	対面授業
【第8回】	楽譜に基づく指導	対面授業
【第9回】	音を揃える指導	対面授業
【第10回】	リズムにのる指導	対面授業
【第11回】	即興的表現①オスティナート	対面授業
【第12回】	即興的表現②スケール	対面授業
【第13回】	即興的表現③アドリブ	対面授業
【第14回】	演奏発表(1)	対面授業
【第15回】	演奏発表(2)	対面授業